

倉校学びのUD通信

第4号
R3(2021)3.5
文責：土井

『マナスタ』改訂に関する意見募集に多くの気づきやアイデアをいただき、ありがとうございました。今年度中に第2版を策定し、取組のさらなる充実を目指したいと思います。

また、先生方の実践についても、工夫を凝らした効果的な取組がたくさん寄せられました。今回はそれらを紹介したいと思います。良いなど思った取組は、自分が担当する教科等の特性や生徒の実態等に応じてアレンジを加えつつ、取り入れてみてはいかがでしょうか。

項目	細目	取組
授業	導入	数学科が授業の最初に行われている「ミニクイズ」楽しみながら、授業に集中する雰囲気づくりをされていると思う。
授業	振り返り	授業プリントの最後に「ふりかえり」の欄を設けて、学習に対する意欲や理解を自己評価できるようにしている。また、プリント整理が苦手な生徒が多いので、プリントは授業で返却して、その都度ファイルに綴じさせるようにしている。
授業	振り返り	授業プリントの最後に自己評価の欄をつけるようにした。
授業	振り返り	数学科・H先生の授業後に理解度を確認したり感想を書かせたりする取り組みは良いと思う。
授業	ICT	タブレットで撮影した教科書や資料集をプロジェクターでスクリーンに拡大表示し、注目するポイントや下線を引く場所を指示している。場所が分からない生徒は少なくなったと感じている。
授業	ICT	パワーポイントを用いて、視覚的に分かりやすくするとともに、板書の時間を削減して説明や生徒からの質問等に多くの時間を取れるようにしている。
授業	ICT	実物投影機やプロジェクターを活用して、教科書の本文や問題を映すと顔も上がり、生徒の理解度も向上しているように感じる。
授業	ICT	被服実習で、実物投影機を使って手元の作業を見やすくし、一緒に作業を進めていくよう工夫した。
授業	ICT	英語科・A先生の授業で、学習プリントの内容をプロジェクターを直接黒板に投影し、直接書き込んでいらっしたので、生徒もどこに書けば良いのか迷わないなど思った。

項目	細目	取組
環境	指示	複数の指示をする場合には板書をして説明している。また、課題プリントには提出期限を書いて配っている。
環境	指示	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、安全面・衛生面に配慮した調理実習ができるよう、ルールを記載したプリントを配付した。初めに決めておくことで、指導が通りやすかった。
環境	板書	板書では教卓に重ならないよう、なるべく黒板下から15センチほどは空けるようにした。
環境	整理	3年間を通して後ろの棚に物を置かないことを徹底してきたが、個人棚をきれいに使うことにつながり一定の効果はあったと感じる。生徒昇降口の靴箱で靴を一番下に置く、2段目にグラウンドシューズを置く、3段目に室内履きを置くなど3年生は統一していた。見栄えもよく、仲間意識も出るのではないかと感じた。
環境	掲示	2年教室の後方黒板は昨年度、各教科等の連絡ホワイトボードを設置したが、今年度は掲示物もより見やすくしたかったため、学校行事関係・各種募集関係・進路関係の3つに区切りを入れて掲示するようにした。生徒たちは、各自メモを取ったり、スムーズに確認したりしていた。来年度は新たに「新着」という項目を設けて、掲示から2日間ほどの種の掲示物も関係なく「新着」の区切りへ、3日目にそれぞれの掲示区域に移すようにしたいと考えている。
環境	掲示	2学年の各教科連絡ホワイトボード、後方の黒板の区切り方。昨年から継続して取り組んでおり、生徒たちの自主的な活用につながっていると思う。
環境	掲示	教室の前面には何も掲示しない。
人間関係	全般	生徒の発言については一度「なるほどね」「そうなんだ」と受け止めて、最初から否定的な言葉を言わないように心がけている。
人間関係	学習	音読や一問一答の復習などの学習活動を毎回行い、苦手な生徒を含めて全員で取り組めるようにしている。音読はペアで読み合いをしたり、特に考えさせたい問いについてはグループで話し合わせたりしているが、より気軽に学び合えるような雰囲気づくり・工夫をしていきたい。
人間関係	学習	板書を均等になるように当て、すべての生徒が発表できるような機会を設けた。
人間関係	学習	授業中、生徒の間違いや失敗を否定しないように心がけた。そうすることで授業中の発言や質問が活発になった。
人間関係	HR	人間関係づくりLHRは発達段階に応じてカリキュラムを組めば生徒にとってより取り組みやすいものになるのではないかなと思う。
人間関係	HR	生徒のちょっとした良い行動があればその日のSHRや終礼時にクラス全体に話すようにしている。
人間関係	HR	自己主張や他者理解につながればと思い、総探やLHRで様々なテーマでグループディスカッションの時間を取り入れ、コミュニケーションスキルの向上に取り組んでいる。